

# 令和元年度 第一回総会 議事録

青森県学習塾協議会

□ 日 時 : 令和元年 5 月 31 日 (金) 午前 11 時 開会 午後 2 時閉会

□ 場 所 : 八戸プラザホテル

1. 開会宣言 事務局長 磯嶋 進  
2. 会長挨拶 副会長 渡部 信雄

\*会長欠席のため代理として副会長より挨拶。

3. 会員移動の報告 事務局長 磯嶋 進

- 退会 FKD 文理塾 (福田先生)  
白銀開成塾 (坂本先生)

4. 議長及び議事録書記

- 議長に渡部先生、議事録書記に丸本先生を選任

議長より定足数の確認 (出席 20 名、委任状 6 名) 合計 26 塾で過半数以上の出席により総会が成立。

## 議 事

1. 平成 30 年度事業活動報告及び収支報告・監査報告

- 編集部長 瀬川先生 → 例年通り合格情報作成を行う。ミニ研修会を実施できずに残念
- 研究部長 下佐先生 → 例年通り教科入試問題分析、英語研究会を行う。英語部会を青森で行い成功裏に終了できた。
- 広報部長 佐々木先生 → 8/26 (日) 平川市「大坊温泉」にて研修会を行った。運営も例年通り実施することができた。ホームページの運営も滞りなくできた。
- 事務局長 磯嶋先生 → 今年度協議会活動・入試平均点 (今年もほぼ的中。誤差 1.0 以下の教科が 3 教科あった。) 全県テスト受験者数は、全中 3 生の人数が減っているのに非常に健闘している。外部生に行っている入試結果アンケートは入試前に発送したため返信数が少なかった。次年度は発送時期を以前のようにする予定。  
統一塾テスト・直前テストにはぜひ参加をお願いします。  
今年度の研修会は非会員及び業者の参加が多かったため、黒字だったことが報告された。
- 監査 能登先生より、決算は適正に処理されていますとの報告がなされた。
- 質疑応答 → 全体の中 3 生が減少しているのに、会員塾の全県受験者数は健闘している。

◆活動報告、収支報告、監査報告は全会一致で承認された。

## 2. 令和元年度事業計画及び予算案

- 編集部長 瀬川先生 → 例年通り合格情報作成を行う。以前は自己採点等の収集を明秀塾にのみ送付していたが、本年度からは明秀塾と一伸進学ゼミ（瀬川先生）に送付することになる。
- 研究部長 下佐先生 → 例年通り入試問題分析を行う。今年度は状況に合わせて会の運営を行いたい。
- 広報部長 佐々木先生 → 昨年度の研修会同様に、今年度もテーマを設定して研修会を実施したい。また、会員塾が集まりやすい日帰り懇親会等も開催したい。入試当日のホームページのアクセス数が多かった。現行のHPをリニューアルする時期ではないか。検討したい。広報部への参加もお願いしたい。
- 事務局長 磯嶋先生 → 全県テストの帳票が返却される時期が早くなったため、帳票返却、次の回の申込の逆転現象は起こらない。注文方法が変わるので、注意してもらいたい。わからない場合は地区会に出席して質問してほしい。  
予算案の提出。

### ◆質疑応答

- ・ 広報部の活動については、研修会の当日にお手伝いしてもらえれば助かる。
- ・ 編集部より、全県テストのデータ収集の日時の希望を聞く。

### ◆活動計画、予算案は全会一致で承認された。

## 3. 役員改選

- 選挙管理委員長 小西先生

## 4. 新人事発表：事務局長 磯嶋先生より

- 会長 野々上先生
- 事務局長 磯嶋先生
- 〃 次長 安藤先生
- 副会長 吉田先生  
瀬川先生（編集部長）  
佐々木先生（広報部長）
- 幹事 能登先生  
米倉先生（研究部長）
- 理事 田端先生  
下佐先生  
福士先生  
渡部先生  
増川先生

## 5. その他

- 広報部より：ホームページのリニューアルを目標に一緒に活動してくれる会員を募集。
- 村戸先生より「青森県よろず支援拠点」の紹介。

閉 会